

科目名	スタイリストワーク I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	大橋真理

【科目の到達目標】

実践で活躍出来るスタイリストの育成。

【科目の概要】

個性を磨き、プレゼンテーション力と柔軟な対応のコミュニケーション力を養えるよう指導。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 スタイリスト仕事例
- 2 プレタ展(デザインチェック)市場調査
- 3 プレタ展(衣装製作)
- 4 プレタ展(衣装製作)好きなカルチャー探求
- 5 プレタ展(実物審査)
- 6 プレタ展(実物審査)
- 7 プレタ展(衣装仕上げ)
- 8 プレタ展(衣装仕上げ)
- 9 プレタ展(衣装仕上げ)
- 10 プレタ展(衣装仕上げ)
- 11 プレタ展(リハーサル)
- 12 プレタ展(リハーサル)
- 13 プレタ展(本番)
- 14 プレタ展(本番)
- 15 プレタ展(本番)
- 16 プレタ展(本番)
- 17 ビデオチェック
- 18 上安祭(衣装デザイン画)秋のファッション案
- 19 上安祭(衣装製作)
- 20 上安祭(衣装製作)
- 21 上安祭(衣装チェック)ZINE 作成
- 22 上安祭(衣装チェック)
- 23 上安祭(衣装仕上げ)
- 24 上安祭(衣装仕上げ)
- 25 上安祭(搬入)
- 26 上安祭(搬入)
- 27 上安祭(本番)
- 28 上安祭(本番)
- 29 上安祭(本番)
- 30 上安祭(本番)

【成績評価方法】

提出物評価30% ショー30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	スタイリストワークⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	若林伽耶

【科目の到達目標】

クライアントにプレゼンをする時にスタイリングだけではなくシチュエーションと共にファッションを説明出来る事。

【科目の概要】

3次元空間を学ぶ 照明・音楽・モデルの存在を通してスタイリング表現が主張出来る事。

【授業計画】

90分/コマ

- 1・2 ショー演出の導入
- 3・4 テーマ
- 5・6 ラフ デザイン
- 7・8 ラフ プレゼンテーション
- 9・10 スタイリングチェックⅠ
- 11・12 スタイリングチェックⅡ
- 13・14 モデルキャスティングⅠ
- 15・16 モデルキャスティングⅡ/構成表作成
- 17・18 ヘアメイク
- 19・20 照明・音響
- 21・22 最終チェック
- 23・24 プレリハーサル
- 25・26 リハーサル
- 27・28・29 スタイリングショー本番
- 30 考察

【成績評価方法】

提出物評価30% ショー30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	スタイリング演習Ⅳ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	120	作成者	若林伽耶

【科目の到達目標】

スタイリスト及びクリエイターとして ファッションフォト(BOOK)を通してクライアントにプレゼン能力を養う。

【科目の概要】

テーマ・ラフプレゼン・スタイリングボディフィッティング・撮影・作品考察を繰り返し ファッションとは何かを自己と向き合い、スタイリング研究に専念する概要とする。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	導入 スタイリスト概論	34・35・36 撮影
3・4	テーマ スタイリストとしてテーマ提案	37・38・39 撮影
5・6	ラフプレゼンテーション	40 作品考察
7・8	ラフプレゼンテーション	41・42 テーマ
9・10	スタイリングチェック	43・44 ラフプレゼンテーション
11・12	スタイリングチェック	45・46 ラフプレゼンテーション
13・14	カメラマン打ち合わせ	47・48 スタイリングチェック
15・16・17	撮影	49・50 スタイリングチェック
18・19・20	撮影	51・52 カメラマン打ち合わせ
21	作品考察	53・54・55 撮影
22・23	テーマ	56・57・58 撮影
24・25	ラフプレゼンテーション	59・60 作品考察
26・27	ラフプレゼンテーション	
28・29	スタイリングチェック	
30・31	スタイリングチェック	
32・33	カメラマン打ち合わせ	

授業態度(挨拶・プレゼン・スタイリング・撮影現場・ショー運営を全部含む)
 提出物評価50% プレゼンテーション20% 授業態度30%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	スタイリングデザインⅢ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	60	作成者	島津和音

【科目の到達目標】

スタイリングコンテストやファッションショーにおけるテーマ出し、スタイリング、ヘアメイク、モデル選定、音楽、演出など、ショー全体の企画提案能力、運営できる力を身に着ける。
クライアント、モデル、シーン等を考慮したスタイリング提案ができる。

【科目の概要】

ファッションショーの企画提案やそのプロセスを実践的かつ主体的に学ぶ。
アパレルブランドやアパレル企業の特徴を知り、クライアントやリースブランドの理解を深める。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	コレクションブランド研究Ⅰ (プレタ展ディスカッション)		18・19 上安祭 音楽/照明/演出
2	コレクションブランド研究Ⅱ (プレタ展ディスカッション)		20・21 上安祭 進行表/練習
3	コレクションブランド研究Ⅲ (プレタ展ディスカッション)		22・23 上安祭 ショー準備
4・5	プレタ展 テーマ/インスピレーション		24 上安祭 フィードバック
6	プレタ展 イメージ/デザイン画		25 ファッションコーディネート提案Ⅰ
7	プレタ展 デザイン画プレゼンテーション		26 ファッションコーディネート提案Ⅱ
8	プレタ展 スタイリング考案		27 ファッションコーディネート提案Ⅲ
9	プレタ展 ショー構成・音楽		28 プレゼンテーション
10	プレタ展 ロケ選定/ショー演出		29 卒業ショー準備Ⅰ
11	プレタ展 進行表/運営準備		30 卒業ショー準備Ⅱ
12	プレタ展 当日運営準備/練習		
13	プレタ展 最終チェック		
14	プレタ展 フィードバック		
15	上安祭 企画概要/テーマ 上安祭 デザイン画/イメージ		
16・17	上安祭 実物審査準備		

【成績評価方法】

課題点 60% テスト 30% 平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】

・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・B4ケント紙 ・B4ファイル ・A4ケント紙 ・A4ファイル ・電卓

教科名	スタイリング造形Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	90	作成者	ホウーシャ瑠伊

【授業の到達目標】

スタイリストに必要な縫製技術と知識を、実物作成を通して修得する。

【授業概要】

スタイリストに必要な縫製技術・補正技術の基本を学ぶ。
また、イメージに合うスタイリングを作る為のリメイク・小物作りをファッションショーや撮影準備を通し修得。
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1・2	導入/採寸		21・22 上安祭衣装製作
3・4	ワンピース製作/裁断		23・24 上安祭衣装製作
5・6	ワンピース製作/芯貼り・切り躰		25・26 上安祭衣装製作
7・8	フォトシューティング用衣装製作		27 上安祭衣装製作/仕上げ
9・10	フォトシューティング用衣装製作		28・29 ワンピース製作/縫製
11・12	ワンピース製作/縫製		30・31 ワンピース製作/縫製
13・14	プレタ展用衣装製作		32・33 ワンピース製作/縫製
15・16	プレタ展用衣装製作		34・35 ワンピース製作/縫製
17・18	プレタ展実物審査		36・37 ワンピース製作/縫製
19・20	プレタ展用衣装製作		38・39 ワンピース製作/卒業ショー衣装製作
			40・41 ワンピース製作/卒業ショー衣装製作
			42・43 ワンピース製作/プレゼンテーション
			44・45 テスト

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

上田安子「立体式洋裁」服飾手帖社 改訂版
上田安子「縫い方全書」服飾手帖社 改訂版
「服飾造形」上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式、ショー衣装、生地(指定)、裏地、ミシン糸、手縫い糸
スプリングホック、ファスナー、ストレートテープ、接着芯

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリングⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	西保幸子

【科目の到達目標】

ショーや撮影映えするヘアメイクテクニックを中心にクリエイティブなヘアメイクテクニックの技術修得。

【科目の概要】

毎シーズン移り変わるトレンドを意識し、ファッションとヘアメイクの関連性を意識し、どんなファッションにも合わせたヘアメイクが施せる技術と完成を身につける。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1・2	自己紹介&技術チェック		29・30 上安祭ヘアメイクレッスン
3・4	グラデーションメイク&アイブロー		31・32 上安祭ヘアメイクレッスン
5・6	針金を使ったクリエイティブヘア		33・34・35 上安祭本番
7・8	ペイントメイク		36・37 骨格診断
9・10	ネジピンで作るクリエイティブヘア		38・39 クリエイティブヘア(モードヘア)
11・12	ウェットフィンガーウェーブ		40・41 クリエイティブヘア(ウィッグ)
13・14	ステンシル作成&タトゥー練習		42・43 クリエイティブヘア(ヘアゴム)
15・16	プレタ展レッスン		44・45 クリエイティブヘア(ウィッグアレンジ)
17・18	プレタ展レッスン		46・47 スタイリングショーヘアメイク提案
19・20・21	プレタ展リハーサル		48・49 スタイリングショー練習
22・23・24	プレタ展本番&撮影		50・51 スタイリングショー練習
25・26	コーンロー作り方		52・53 スタイリングショー練習
27・28	期末テスト		54・55・56 スタイリングショーリハーサル
			57・58・59・60 スタイリングショー本番 / テスト

【成績評価方法】

提出物評価10% テスト50% 実習20% 授業態度20%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

シュウエムラ テキストとメイクボックス

科目名	スタイリングフォト	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	30	作成者	佐藤信次

【科目の到達目標】

光の心理的表現・光質を知り得る事。
光もスタイリングの要素であることを理解する。
これからの提案力を考察する。

【科目の概要】

基本的な光の扱いを知り得、自らのスタイリングに光を意識する。
環境に合わせたスタイリングをする。
スタイリング作品を写真や動画を使ってプレゼン出来る様にする。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 構図・アングル・間の意味と使い方
- 2 構図・アングル・間の意味と使い方
- 3 光の重要性と光の基本
- 4 光の重要性と光の基本
- 5 日中シンクロ
- 6 日中シンクロ
- 7 演出テクニック
- 8 作品の意図や表現の為のポージング
- 9 動画やショーに対応したスタイリングとライティング
- 10 自己作品に合った光は？環境に合った素材とは？
- 11 テーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 12 テーマに沿ってスタイリングし、撮影
- 13 テーマに沿ってスタイリングし、ショート動画撮影
- 14 テーマに沿ってスタイリングし、ショート動画撮影
- 15 プレゼン試験

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

スマホ／自作座標

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	古濱伴子

【科目の到達目標】

素材の特性、機能性を理解し、商品に適した取り扱いが出来るようになることを目標とする。

【科目の概要】

機能性商品など市場には様々な特徴のある商品が並んでいる。繊維ごとの特性、機能性を、実験や演習を交えながら解説し、そのメンテナンスに至るまで修得する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 家庭用品品質表示法 洗濯表示
- 3 アパレル商品の取り扱いについて
- 4 天然繊維・植物繊維(綿・麻)
- 5 天然繊維・動物繊維(毛・絹)
- 6 化学繊維(1)再生繊維
- 7 化学繊維(2)半合成繊維
- 8 化学繊維(3)合成繊維ナイロン・アクリル
- 9 化学繊維(4)合成繊維ポリエステル・ポリウレタン
- 10 合成皮革・人工皮革
- 11 糸の種類と太さ
- 12 織物の組織とその特徴
- 13 編物の組織とその特徴
- 14 繊維に求められる機能と着心地
総復習(テスト傾向と対策)
- 15 総合テスト

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

・一見 輝彦「わかりやすいアパレル素材の知識」ファッション教育社 2012年
・田中道一「生地の事典」株式会社みずしま加工

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

身体を守る機能としての服から、現在のトレンド、流行としての服までを大きく捉え、国の文化の違い、美術、建築、音楽など文化的関連性を学び、デザイン、企画、服作りの基礎を修得する。

【科目の概要】

I では日本の幕末期西洋服導入期から始まり、原始、古代、中世、近世、近代のファッションと文化を考察する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 日本西洋服の導入期幕末から、日本文化の特徴、男子詰襟服、ハイカラ、セーラー服、モボモガ
- 2 1945年終戦からアメリカ文化の流入、1964年東京オリンピックとメンズ服、1970年大阪万博とレディース服
- 3 アワーグラス、クリノリン、バツル、レディスパンツ、ミニスカート
- 4 原始から古代、毛皮、ドレーパリー、ポンチョ、チュニック、カフタン、ズボンとフォークロア
- 5 古代ギリシャ&ローマ、宗教の誕生とバチカン市国、ベルニーニ、ミケランジェロ
- 6 中世ヴィザンティン、ロマネスク、ゴシックからゴス、ゴシック建築、ジャンヌダルク
- 7 近世ルネサンスのイタリア黄金時代、ルーブル、オルセー、ポンピドゥー、大航海時代と日本南蛮文化
- 8 裏ルネサンスのヘンリー8世とエリザベス1世、レディス貴族ファッションの確立
- 9 裏ルネサンスのアメリカ大陸到達と、独立、ゴールドラッシュ、南北戦争
- 10 バロックとスペイン、オランダの黄金時代とイタリアの終焉
- 11 フランスロココの黄金時代、ルイ14世とベルサイユ、マリーアントワネットと16世
- 12 ディズニープリンセス系、ロリータファッションと原宿の歴史
- 13 裏ロココのイギリス産業革命、ブリティッシュトラッドと階級制度の確立、サヴィルロウとビスポーク
- 14 軍服の影響、ヴィクトリア女王とゴシックリバイバル、ダークファンタジーとGOTH
- 15 テスト

【成績評価方法】

課題評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

科目名	イングリッシュコミュニケーションⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	HWANG Ae Fa

【科目の到達目標】

ビジネスに求められる英語でのコミュニケーション能力を養い、幅広い対応力と実践力を身につける。
様々な状況において英語を使うことを恐れない自信をつける。

【科目の概要】

前期は「使えるフレーズ」を習得し、自信を持ってコミュニケーションができるよう実習及び研修に備える。
後期は「読む・聞く・話す・書く」全般を学ぶことでプレゼンテーションやビジネスシーンで使う実践的な対応能力を養う。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	Describing Fashion 1 : Vocaburlary_Body Parts	16	Group Presentaion 1/ Preparation
2	Describing Fashion 2 : Vocaburlary_Color/ Pattern	17	Group Presentaion
3	Describing Fashion 3 : Vocaburlary_Outfit	18	Business English 1 – Business Writing
4	Describing Fashion 4 : Phrases_How to Wear The Clothes	19	Business English 2 – Email
5	Describing Fashion 5 : Phrases_Caring for the Moels	20	Business English 3 – Taking telephone message
6	Understanding a movie	21	Business English 4 – Offering to help & appologizing
7	Watching a movie	22	Review / Test
8	English Composition	23	Group Presentation 2 / Reserch
9	Traveling English 1–Airport & Airplane	24	Group Presentation / Preparetaion
10	Traveling English 2–Shopping	25	Group Presentation
11	Traveling English 3–Restaurant	26	Understanding a Movie
12	Traveling English 4–Guidance	27	Watching a Movie
13	Traveling English 5 –Getting Help for medical problem	28	Presentation / Reserch
14	Traveling English 6 –Reporting lost property	29	Presentation / Preparetaion
15	Review / Test	30	Presentation

【成績評価方法】

提出物40% 小テスト 20% 期末テスト 30%(筆記及びプレゼン) 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

DVDs and player, PC and Projector, CD player, Dictionary(Smartphone Application), Magazines

科目名	トレーニングタイム	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	92	作成者	島津和音

【科目の到達目標】

海外研修に向けての事前研究や国内での外部見学等を通して知見を広げ、自身の作品クオリティを向上させることを狙いとする。

【科目の概要】

自身の知識向上、スキルアップのための研究を行う。海外研修の事前学習として、作品プレゼンテーションの準備やオーストラリアの事前リサーチを行い、マーケットや文化、ファッション特性を知る。
また、就職活動に使用するため、在学期間に撮影した作品をまとめたポートフォリオを製作する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1 2	導入/名刺作成、キャリアプラン ポートフォリオ作成手順	27 28 ロケーション研究
3 4	海外研修/企画・進行計画	29 30 アパレルブランド・企業研究
5 6	海外研修/リサーチ	31 32 ポートフォリオ作製/編集
7 8	海外研修/リサーチ&プレゼンテーション	33 ポートフォリオ作製/編集
9 10	海外研修/作品詳細資料作成	34 35 外部取り組みセミナー
11 12	海外研修/プレゼンテーション準備	36 ポートフォリオ作製/編集
13 14	海外研修/プレゼンテーション準備	37 38 外部取り組み準備
15 16	海外研修/ディスカッション	39 40 外部取り組みイベント
17	海外研修/ディスカッション	41 42 ポートフォリオ作製/編集
18	海外研修/ディスカッション	43 44 ポートフォリオ作製/編集
19 20	海外研修/研修スケジュール	45 46 ポートフォリオ作製/仕上げ
21 22	海外研修/研修準備	
23 24	海外研修/最終チェック	
25 26	海外研修/考察 ポートフォリオ作製/編集	

【成績評価方法】

課題評価60%、プレゼンテーション30%、授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン

科目名	着物コーディネート	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	28	作成者	三村逸子

【科目の到達目標】

スタイリストとして、着物の名前、種類と季節、TPOに応じたルールを学び、帯と着物の格を合わせる知識を知る。基本的な着物の着付けと帯結び、畳み方を修得し、オケージョンに合ったコーディネート提案できる基礎知識を身につける。

【科目の概要】

講義と実技により、着物の着付けと帯結びを修得し、スタイリングやコーディネートを実践する

【授業計画】

90分/コマ

- 1 講義 着物のTPO 各部位の名称をおぼえる
季節の着物と帯 着物と帯の格合わせ 着付けの小物について 浴衣の歴史
- 2 浴衣の着付けと着物の着付けに必要な小物、長襦袢の半襟の説明
- 3 身体の補正と浴衣下着の付け方 浴衣の着付け・帯の結び方 実技(自分で着る)
- 4 浴衣の着付け・帯の結び方 ※実技試験(自分で着る)
- 5 着物の着付けの為の身体の補正を調節する(人に着付ける)
- 6 肌襦袢、裾除け、長襦袢の着せ方、畳み方
- 7 着物の着付けと畳み方
- 8 着物の着付けと畳み方 ※授業の進捗状況でペーパーテストをこのあたりで実施する場合がある
- 9 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋(お太鼓結び)の結び方
- 10 帯締め、帯揚げの結び方 名古屋帯の結び方、名古屋帯の畳み方
- 11 着物の部位の名称と着付け小物の名称 ※筆記試験
着物の着付けと帯結び
- 12 着物の着付けと帯結び
- 13 着物の着付けと帯結び ※実技試験 (※ペーパーテスト)
- 14 着物の着付けと帯結び ※実技試験

【成績評価方法】

課題、実践評価 60%、 テスト 30%、 授業態度 10%

【教科書・参考書】

必要に応じてプリント配布

【教材・教具】

筆記用具、浴衣、浴衣帯(半幅帯)、着物、名古屋帯、肌襦袢、裾除け、長襦袢、着付け小物一式、補正用タオル

科目名	海外研修	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース トップスタイリスト専攻		昼間
学年	2年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	60	作成者	島津和音

【科目の到達目標】

オーストラリア・メルボルンにて国際的なフォトグラファー教育を行うPhotography Studies College(PSC)で研修を行い、海外作品の表現方法やグローバルな感性の修得を目指す。

【科目の概要】

オーストラリア・メルボルンにて国際的なフォトグラファー教育を行うPhotography Studies College(PSC)で研修を行う。作品のプレゼンテーションや撮影でのコミュニケーションを英語で行うことで語学力の向上を図るとともに、現地視察や海外での撮影に必要な技術や表現方法を学ぶことで、文化的価値観や国際感覚を養う。また、メルボルンファッションウィークに参加し、国際的なファッション感覚を養う。

【授業計画】

90分/コマ

●メルボルンについての事前リサーチ

●6泊8日の研修参加

- ・PSCにて授業受講(撮影での表現方法、ロケーションやポージングの選定方法など)
- ・PSC教員/学生へ、日本で制作した作品についてのプレゼンテーション
- ・PSC教員からアドバイス、PSC学生からロケーションやポージングの提案
- ・モデルフィッティング、ヘアメイクテスト
- ・ロケーション視察、選定
- ・3人1組となり、市内でロケーション撮影(本校学生:スタイリスト、PSC学生:カメラマン、モデル)
- ・PSC学生(カメラマン)と資料を作成し、作品プレゼンテーション

●メルボルンファッションウィーク参加

●ストリートリサーチ

●研修参加後のレポート、考察

【成績評価方法】

- ・授業態度10%
- ・課題作品の仕上がり評価(レポートを100点満点で採点し平均点で評価)60%
- ・理解力(修業テストプレゼン)30% 以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】